



# 三原市本郷人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課

編集／三原市本郷人権文化センター

住所／三原市本郷北3丁目16番10号

電話／問い合わせ 0848-86-3333

## 人権啓発パネル展のお知らせ

作品名「みーんな地球の人間だもの」  
「子どもと人権・・・貧困」  
日時 1月12日（土）～1月20日（日）  
9時～21時  
会場 三原市本郷生涯学習センター  
エントランスホール

## 災害時の炊き出しを体験しました！！

本郷赤十字奉仕団の方から、エコストーブを使った災害時の炊き出し体験と、「かるた」を使って災害時の心得を学びました。

（災害救助用炊飯袋を使って、ケーキを作りました。）



## 人権講演会を開催しました

12月4日（火）、講師に岡田英治さんをお招きし、「世界人権宣言 70年－改めて人権を考える」という演題で、ご講演いただきました。その概要を掲載します。



今年是世界人権宣言が発せられて70年という節目になります。

1948年12月10日、第3回国連総会で採択された宣言の精神は、

「自由、正義及び平和の基礎は人権」というものです。宣言が出された背景には、第2次世界大戦の痛烈な反省があります。相手を同じ血の通った同等の人間だと思っては殺戮することはできません。ここに「平和の基礎は人権」とする宣言の精神があるわけです。

1948年に宣言を発したものの、世界の国々で人権侵害が起こります。そこで国連は宣言を具現化、徹底するための条約づくりを行ってきました。国連の人権関係諸条約は32あり、国際人権規約、人種差別撤廃条約、女性差別撤廃条約、子どもの権利条約、障害者権利条約などがあります。

国連が条約を採択し、各国が条約を締約（批准）すると、条約ごとに人権状況を審査する委員会があり、各国政府は人権状況を報告する義務を果たさなければなりません。その報告書が審査され、「勧告」を受けるという仕組みになっています。委員会は政府の報告をうのみにしません。なぜなら国家による人権侵害が最たるものと考え、人権を侵害する国ほど「わが国に人権侵害はない」と主張することを考慮し、NGO（非政府組織）の意見を重視しているのは、とても重要なことだと思います。

国連からの「勧告」などを踏まえて私たちの課題を考えると、改めて「平和の基礎は人権」とする精神を現在の日本社会の現状と重ねながら学ぶということです。平和と人権、戦争と差別は一緒にやってくる。人を殺しても何も思わないように訓練され、戦地に送られる。アフガン、イラク戦争で米兵は、戦争で亡くなる人数よりも、戦場で人を殺し、殺戮の場を体験した人が帰国後に精神を病むなどして亡くなるが多かったという統計が出ています。

「人間には、他者の気持ちを理解する力が備わっています。しかし、この力はきちんと訓練しないと磨耗していきます。他者の気持ちになって考えることが苦手な人が増えると、その社会も国家も弱くなります。日本を強くするためには、他者の気持ちを理解する力を強化することが重要になります（作家・佐藤優）。」

現在の日本は、生産性に最大の価値をおく社会になっています。相模原市の重度障がい者殺傷事件など、相次ぐ差別事件も人権軽視の風潮を反映したものと言わなければなりません。

人間の命の尊厳に勝る価値はありません。人間というのは、危うい存在だと理解することです。人間にしかない想像する力を働かせ、想像力で人の痛みを感じる力を働かせていくよう常に訓練することが大切です。

## 人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。  
相談は無料で秘密は守られます。  
気軽に相談してほしいです。

●とき 土・日・祝日を除く

8時30分～17時00分

●ところ 三原市

本郷人権文化センター

●電話 0848-863333

登録型本人通知制度へ登録を

至仏通寺  
カープミラー  
公園  
お寺  
本郷駅  
高校  
至国道2号

JR本郷駅北側の本郷小学校裏の丘に緑の屋根の建物があります。道が入り組んでおりますので、気をつけてご来場ください。